

地質情報展2004 ちば 体験コーナー -地学クイズ-

坂野 靖行¹⁾

今回も地質情報展(2004年9月18日~9月20日)において地学に関心を持ってもらうために、パソコンによる地学クイズを出展しました。ゲーム感覚で気軽に地学の世界にふれることができるのが特徴です。参加者は「地学一般」「岩石」「鉱物」「化石」の4分野から好みの分野を選択します。今回も最も多く選ばれたものは「化石」でした(選択率30%)。選んだ分野から5題出題されます。今回は場所が千葉ということなので、「地学一般」には千葉県で産出する化石や関東大地震など関東地域に関する問題を出題しました。クイズに参加した延べ人数は254名でした。平均正答率は62%でした。以下に今回新たに作成されたクイズを紹介します(括弧内に回答のための選択肢を示します)。



問 上の写真は千葉県鋸南町鋸山産の貝化石です。現生のものは「生きている化石」として有名です。この貝化石は次のうちどれでしょうか?
(1. シャミセンガイ 2. オキナエビス
3. オオハネガイ 4. タカラガイ) 正解は2

問 関東地方一帯に大きな被害をもたらした大地震は過去何度も起きています。では一番最近のものはいつ起こったのでしょうか?
(1. 昭和時代 2. 大正時代 3. 明治時代

4. 江戸時代) 正解は2

問 関東大地震に伴って房総半島や三浦半島で起こった現象は次のうちどれでしょうか(二者択一問題です)?

(1. 土地が隆起した 2. 土地が沈降した)
正解は1

問 関東地方の台地や丘陵は「関東ローム層」と呼ばれる赤土でおおわれています。この赤土の正体はなにでしょうか?

(1. 石灰岩が風化したもの 2. ボーキサイト
3. メタンハイドレート 4. 風でとばされてきた火山灰)
正解は4

各問題の正答率は順に48%、59%、78%、90%でした。さすがに関東ローム層の知名度は高く、断然高い正答率でした。

この地学クイズのソフトウェア(マッキントッシュ対応)は、地質標本館第1展示室にある34万分の1日本列島立体地質模型の展示改修の一環として、1995年に作成されました。それから9年が経過し最新のOSに対応しないため、古いパソコンでしか動作しないということが悩みの種でした。そこで今回、最新のWindowsに対応する地学クイズのソフトウェアを新たに作ることになりました。2005年度に地質標本館において新しいシステムが稼働する予定ですのでお楽しみに。

BANNO Yasuyuki (2005): A section for quiz on geology in the Chiba Geologic Exhibition.

<受付: 2004年11月5日>

1) 産総研 地質標本館

キーワード: 地質情報展2004 ちば, 地学クイズ, 地質標本館, 体験型イベント